

# 事業箇所総合評価シート

【担当課:下水道課】

事業名	補助流域下水道建設事業	路線名等	大和川上流流域 第二処理区
箇所名	北葛城郡広陵町萱野		

事業の概要	目的	汚泥脱水機等が、耐用年数を超過し、老朽化のため更新を行い、機能回復を図り、適正な放流水質を確保する。			
	事業内容	汚泥脱水機等更新(機械・電気)更新			
	着手年度	平成24年度	完成予定年度	平成27年度	全体事業費

評価	事業の必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本施設は汚泥濃縮施設から引き抜いた汚泥を脱水し、脱水ケーキとして生成する施設である。</li> <li>・調査点検を実施したところ、健全度が低く、施設が老朽化しているため、機器の更新を行い、機能回復を図り、適正な汚泥処理能力を確保する必要がある。</li> <li>・平成7年度設置</li> </ul>
	上位計画等	「奈良県流域下水道長寿命化計画」
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の技術革新により機器の省エネ化・長寿命化が進んでおり、運転経費及び維持管理費用の節減が図れる。</li> <li>・本機器が停止した場合、汚泥処理、汚泥の搬出が不可能となり、放流水質が悪化し、大和川の水質に悪影響を及ぼす。更新することでそのような事態を未然に防止できる。</li> </ul>
	コスト縮減への取組み	省エネ化・長寿命化等による維持管理コスト縮減を図る。
	地元情勢等	
他計画他事業との関連		

評価結果	左の理由
採択	施設の老朽化により機器更新の必要性が認められるため採択とする。

【位置図】

**第二浄化センター**

汚泥脱水機等更新工事

奈良県

施工箇所

既設汚泥脱水機棟

脱水機

汚泥供給ポンプ制御盤

脱水ケーキ搬出機

汚泥供給ポンプ

汚泥脱水機棟

重力濃縮槽
浮上濃縮槽
汚泥脱水機
セメント資源化施設

最初沈殿油で分離した汚泥をさらに濃縮します。
最終沈殿油で分離した汚泥に、細かい気泡を付着させ、浮かせで濃縮します。
汚泥を2枚の布で挟みローラーで絞って脱水します。
脱水した汚泥に生石灰を加えてセメントの原料の「かんぶん」を作ります。